

色んな思いが交差する海
だけど、今日の喜びは
君たちの支えになってくれるよ
きっと



おらほのまちづくり支援事業

第5回 みんなの町民憲章虹色アートコンクール大賞決定

かもめの虹色会議（代表：工藤真弓さん）が主催する「みんなの町民憲章虹色アートコンクール」の今年度の大賞が決定しました。

平成26年から始まった同コンクールは、今回で5回目を数えます。作品の募集テーマは、町民憲章本文の全4節で、その中から1節のテーマを選び、アート作品にして応募します。

今回の応募総数は232点と過去最多、応募年齢は2歳から68歳までと幅広い世代から応募があった中から、今年度の各テーマ別大賞が決定しました。

展示会開催

今回応募があった全作品の展示会を開催します。どの作品も力作ばかりですので、ぜひ、ご覧ください。

期間：11月1日(木)～28日(水)

場所：役場1階マチドマ

テーマ1

「海のように広い心で
魚のようにいきいき泳ぐ」

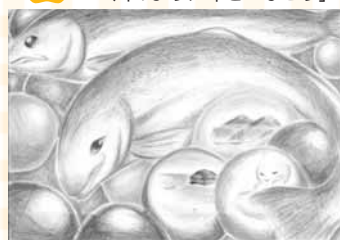
「南三陸の海」
高橋 伶鳳さん

テーマ2

「山のように豊かな愛で
藁のようにみんなを包もう」

「自然と共に生きる町」
佐藤ひま里さん

テーマ3

「空のように澄んだ瞳で
川のように命をつなごう」

「守りたいもの」
西城 晴美さん

テーマ4

「大きな自然の手のひらに
抱かれている町 南三陸」

「I LOVE 南三陸」
佐藤 陽菜さん

毎月11日は「南三陸町安全・安心の日」

～11月11日は「火災の予防に向けた活動を行う日」です～

11月9日から15日は平成30年秋季全国火災予防運動が実施されます

平成30年秋季全国火災予防運動

この運動は、火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図ることで、火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的としています。

平成30年度全国統一防火標語 『忘れてない？ サイフにスマホに火の確認』

全国では、火災による死者は毎年1,500人前後にのぼっています。火災による被害をなくすために、火災が起きる原因を知り、日頃から注意すること、そして万が一出火したときに、どのような行動をすべきか覚えておきましょう。火災による被害を少なくしていくために、家族や地域ぐるみで防火意識を高めましょう。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

— 3つの習慣・4つの対策 —

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



☎ 総務課危機対策係 ☎ 46-1376

少しでも役立ててください

10月2日(火)、伊里前小学校は、豪雨で被災した山形県庄内町と北海道胆振東部地震で被災した北海道に対して募った義援金を町に預けました。

庄内町では、8月5日から6日にかけて局地的な豪雨に見舞われ、町の施設であるカートソレイユ最上川が水没したほか、床上浸水や山が崩れるなどの被害がありました。

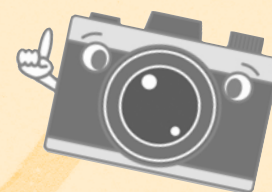
また、9月6日(木)北海道胆振地方中東部を震源として発生した北海道胆振東部地震は、最大震度7を観測。厚真町をはじめ、多くのまちで、住宅の倒壊や道路の損壊が相次ぎ、多数の死傷者を出しました。

伊里前小学校では、被災した庄内町と北海道に対し児童会が中心となって募金活動を展開。寄せられた義援金（庄内町12,117円、北海道20,598円）は、この日、同小学校教諭の三浦洋司さんから保健福祉課職員へと手渡されました。

今回、募金活動を行った計画委員会委員長の阿部有希さんは、「子どもから保護者まで、募金に協力いただき感謝しています。この募金で被害に遭われた方が少しでも楽になるよう役立ててほしいです」と話しました。



みなレポ



これからも元気で過ごしてくださいね

長年にわたり社会に貢献されてきた皆さんに敬意を表するとともに、長寿をお祝いする平成30年度敬老会を9月25日(火)から27日(木)の日程で開催しました。

今年度の敬老会対象者（数え年で77歳以上）は、男性904人、女性1,567人の計2,471人。最高齢は、戸倉地区の女性で103歳でした。

参加者は、各種団体によるお祝いの琴や踊りなどの演芸、そして、友達同士昔話に花を咲かせるなど、つかの間のひとときを楽しみました。

これからも元気でいつまでも若々しく過ごしてくださいね。



就学援助費 新入学用品費（入学準備金）の 入学前支給のお知らせ

町では、就学援助費受給資格に該当する場合において、新年度小学校へ入学予定の児童の保護者を対象に、本来は入学後に支給される新入学用品費を入学前に支給します。援助を希望する場合は、必要書類を添えて提出してください。

なお、今回申請をしなくても入学後に申請することもできます。また、新2年生以降の児童の保護者には、毎年度4月ごろ学校から申請の案内がありますので確認してください。

支給の対象

- 1 新年度4月に南三陸町内の小学校に入学予定の児童の保護者
- 2 今年度の就学援助費受給資格に該当する場合（※）

（※）一般の要保護者・準要保護者

- ・生活保護法第6条第2項に規定する要保護者
- ・前年度または当該年度において、次のいずれかの措置を受けた者
生活保護の停止または廃止、町民税の非課税または減免、国民年金の掛金の減免、児童扶養手当の支給など

（※）東日本大震災による被災者

- ・所有または居住する住宅が、り災証明書により全壊、大規模半壊または半壊と判定されており経済的理由から就学が困難となった世帯など

（注意）次に該当する場合は、入学前支給の対象とはなりません。

- ・入学前に町外へ転出する場合
- ・来年度4月に南三陸町内の小学校に入学しない場合

申請手続

就学時健康診断の際に配布した申請書に記入押印の上、必要書類を添付して教育総務課に提出してください。



提出期限

11月30日（金）

☎ 教育委員会教育総務課 ☎46-2604

第1回 被災地応援無料コンサート 音楽の旅アラカルト ～ナビゲーター安田祥子～

- 日 時 11月10日（土）開場：午後1時30分 開演：午後2時 終演：午後3時30分
- 場 所 ベイサイドアリーナ 文化交流ホール
- 入場料 無料・全席自由（入場には整理券が必要です）
※整理券は、役場・ベイサイドアリーナ・入谷公民館・戸倉公民館・歌津公民館で配布しています（定員になり次第、締め切ります）。
- 主 催 南三陸町／NPO法人音楽で日本の笑顔を

☎ 教育委員会生涯学習課 ☎46-2639

住所の異動は正しく行われていますか？

住民票（住民基本台帳）には、氏名、生年月日、性別、住所、世帯主との続柄などが記録され、国民健康保険、国民年金、児童手当、選挙人名簿への登録など、各種行政サービスの基礎となっています。

お住まいの市区町村で、行政サービスを確実に受けられるようにするため、**引越などにより住所を移した人は、速やかに住民票の住所変更の届出を行ってください。**

また、現住所で住所の届出をしていない人や住民票が削除されたままの人は、正しい届出が必要となります。

同一の市区町村内で転居する場合

- ・住民票のある市区町村〔転居した日から14日以内に〕転居届を提出

他の市区町村に転出・転入する場合

- ・引越前の市区町村〔転出前に〕転出届を提出して転出証明書を受け取る
- ・引越先の市区町村〔転入した日から14日以内に〕転入証明書を添えて転入届を提出

マイナンバーカード（個人番号カード）などの住所変更

皆さんに送付しているマイナンバーの「通知カード」や身分証明書となる「マイナンバーカード（個人番号カード）」、「住民基本台帳カード」は、住所を最新のものにする必要があります。

転居・転入など、引越しにより住所を移した人は、住民票の住所変更手続きと併せて、これらのカードの住所変更の届出を行ってください。

☎ 町民税務課戸籍住民係 ☎46-1373

国民年金だより

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます — 年末調整・確定申告まで大切に保管を！ —

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告時に全額が社会保険控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。社会保険料の控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。このため、平成30年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人については、「**社会保険料（国民年金保険料）控除証明書**」が11月上旬に日本年金機構から送付される予定です。

年末調整や確定申告時には証明書（または保険料を納付したことの確認ができる書類など）の添付が必要になりますので大切に保管してください。

また、10月1日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付した人は、翌年の2月上旬に送付されます。

なお、家族の国民年金保険料を納付した場合も、社会保険料控除に加えることができますので、家族あてに送られた控除証明書を添付の上、申告してください。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」についての照会は、控除証明書のはがきに表示されている専用ダイヤルにお問い合わせください。

国民年金一般については以下にお問い合わせください。

☎ 石巻年金事務所 ☎0225-22-5115
役場 町民税務課戸籍住民係 ☎46-1373

〈次回の年金相談会〉

【日時】11月14日（水）午前10時～午後3時30分

【場所】南三陸町役場 1階相談室

※年金相談は石巻年金事務所へ事前予約が必要です。



お り ほ の

納

税

教 室

確 定 申 告 特 集

漁業や農業、個人事業での収入（不動産を含む）がある人へ

青色申告と白色申告の違い

項 目	青色申告	白色申告
帳 簿	現金出納帳＋白色申告に必要な帳簿	売上帳、仕入帳、経費帳など
事前の届出	必 要	不 要
確定申告時の作成書類	所得税青色申告決算書	収支内訳書
税制上の優遇処置	さまざまな特典があります。 ※詳細は、「青色申告の主な特典」のとおりです。	な し

青色申告の主な特典

- ★事業所得から最大65万円を控除できる「青色申告特別控除」
複式簿記により記帳している人は、一定の要件の下で最大65万円を控除することができます（簡易な帳簿の場合は、最大10万円控除）。
- ★事業を手伝う家族への給料が全額経費になる「青色事業専従者給与」
生計を一にする配偶者や15歳以上の親族で、かつ、その事業に6カ月以上従事している人に支払う給与について、仕事の内容から相当な金額を支払う場合は、必要経費にすることができます（「青色事業専従者給与に関する届出書」の提出が必要です）。

青色申告にするためには、何をすればいいの？

青色申告にするためには、税務署への申請が必要です。青色申告をしようとする年の3月15日までに「所得税の青色申告承認申請書」を気仙沼税務署に提出して、承認を受けると青色申告を利用することができます。

平成31年分から青色申告を始めたい場合は、平成31年3月15日までに申請が必要となります。
※青色申告についてご不明な点は気仙沼税務署（☎22-6780）へご相談ください。

青色申告の特典を生かして、節税効果を高めよう！

家族で事業を営んでいる場合や、毎年の収入の変動が大きいような場合は、青色申告をお勧めします。上記で挙げた特典の他にも有利なことがあるので、節税効果は高くなります。

また、自分で申告するのが不安な人は、税理士に依頼する方法や商工会に相談する方法があり、これらの委託料は必要経費に含めることができます。



所得税青色申告決算説明会

平成30年分所得税申告で青色申告をする人を対象に、青色申告決算説明会を開催します。確定申告に向けて、青色申告の決算の仕方などを説明しますので、ぜひ、ご参加ください。

- 開催日：12月6日(木)
- 時 間：午後2時～3時30分
- 場 所：役場第2庁舎 2階大会議室
- 持ち物：筆記用具

住宅借入金等特別控除について

住宅借入金等特別控除は、個人が住宅ローンなどを利用してマイホームの新築、取得または増改築などをした場合で、一定の要件を満たすときは、その住宅ローンなどの年末残高の合計額などを基として計算した金額を、居住の用に供した年分以後の各年分の所得税から控除することができる制度です。

なお、所得税額から控除しきれなかった住宅借入金等特別控除がある場合には、その差額が翌年度の住民税（所得割額）から控除されます。

詳しくは、気仙沼税務署へご相談ください。

住宅借入金等特別控除の申告準備説明会

住宅ローンなどを利用してマイホームの新築などを行った人を対象に、住宅借入金等特別控除の申告準備説明会を開催します。申告に必要な書類を確認し、円滑な申告書類の作成ができるように準備をしましょう。申告方法や申告で準備するものが分からないという人はご参加ください。

なお、実際に書類を作成する「住宅借入金等特別控除の申告教室」の日程は、後日広報でお知らせします。

- 開催日：12月19日(水)
- 時間：①午前10時30分～正午
- 会 場：役場第2庁舎 2階 大会議室
- ②午後1時30分～3時

＊ 今月の税 ＊

納め忘れのないよう、早めに準備しましょう！

固定資産税……………第4期
国民健康保険税……………第6期
介護保険料……………第5期
後期高齢者医療保険料…第5期

納付期限
11月30日(金)

口座振替日
11月26日(月)

11月 無料相談

相談項目	日 時		場所・相談内容など	連絡先
行政相談	8日(木) 22日(木)	10:00～15:00	総合ケアセンター南三陸2階相談室	総務課総務法令係 ☎46-1370
無料法律相談	毎週木曜日	10:00～16:00	法テラス南三陸 相続、金銭、住まい、男女間トラブルなど法律に関する相談	法テラス南三陸 ☎050-3383-0210
	18日(日)			
求職・求人相談	月・水・金曜日 (祝日除く)	9:00～16:30	役場1階無料職業紹介所 無料の職業相談	無料職業紹介所 ☎29-6215
消費生活相談	火・木曜日	9:00～15:00	役場1階消費生活相談所 消費生活に関する相談	消費生活相談所 ☎29-6215
生活相談	8日(木) 22日(木)	10:00～15:00	総合ケアセンター南三陸2階相談室	保健福祉課社会福祉係 ☎46-2601
人権相談	①8日(木) 22日(木) ②20日(火)	10:00～15:00	①総合ケアセンター南三陸2階相談室 ②歌津総合支所相談室	保健福祉課社会福祉係 ☎46-2601 歌津総合支所住民福祉係 ☎36-2111
生活困窮相談	①1日(木) 15日(木) ②8日(木) 22日(木)	13:00～15:00	相談日以外でも電話で相談を受け付けています。 ①総合ケアセンター南三陸2階相談室 ②歌津総合支所相談室	自立相談支援センターひありんく ☎0229-25-5581 ※夜間などの時間帯(18:30～9:30)は、「よりそいホットライン」 ☎0120-279-226
健康相談	9日(金) 13日(火) 16日(金) 20日(火)	10:00～11:30	9日(金) 志津川西復興住宅第1集会所 13日(火) 寄木・葦の浜団地集会所 16日(金) 田の浦団地集会所 20日(火) 沖田地区集会所 看護師・保健師・栄養士による健康相談 お薬手帳、健康手帳をお持ちください。	保健福祉課健康増進係 ☎46-5113
妊婦相談・赤ちゃん相談	毎週月曜日	13:00～17:00	総合ケアセンター南三陸 妊婦さんの相談、子どもの発育や育児に関する相談など	保健福祉課健康増進係 ☎46-5113
アルコール相談・家族教室	20日(火)	家族教室 13:00～14:30 専門相談 14:30～16:00	気仙沼保健所 お酒の飲み方や、周りの人との関係などで困っている人(本人・家族・周囲の人)の相談 相談員：東北会病院 大和田相談員 事前予約が必要です。※予約期限 13日(火)	保健福祉課健康増進係 ☎46-5113 気仙沼保健所 ☎21-1356
HIV・クラミジア・梅毒検査	第1回 14日(水) 第2回 28日(水)	13:00～14:30	気仙沼保健所 エイズ、クラミジア、梅毒に感染しているかどうかを調べる血液検査(匿名で受けることができます) ※個別に対応します。要予約 予約期限：第1回 9日(金) 第2回 22日(木)	気仙沼保健所 ☎22-6662
食生活相談	毎週 月～金曜日	8:30～17:00	総合ケアセンター南三陸 子どもから高齢者までの食事に関する相談など(来所または電話相談)。 ※来所相談希望の人は、事前予約をお願いします。	保健福祉課健康増進係 ☎46-5113
がんなんでも相談	毎週 月～金曜日	9:00～16:00	宮城県対がん協会 がんに関する悩み、不安、疑問など、医師または看護師が無料で相談に応じます。がん患者とその家族、友人など誰でも相談できます。	宮城県がん総合支援センター ☎022-263-1560

町営住宅入居者募集

入居条件

震災により住宅を滅失(流失)した人で、現在、住宅に困っている人。

募集期間

- 11月1日(木)～9日(金)
- ・家賃は、部屋の広さや所得(入居者全員分)で異なります。
 - ・申し込み多数の場合は、抽選となります。
 - ・連帯保証人を1人立てていただきます。



住宅名	部屋番号	部屋タイプ	募集戸数	入居者人数
戸倉復興住宅	戸建7号	3DK(戸建)	1戸	3人以上
志津川東復興住宅	H棟204号	2DK(集合)	1戸	1人以上

☎ 建設課公営住宅管理係 ☎46-1377

住宅再建を予定している人で補助金申請を考えている人へ

町では、東日本大震災で被災した人が住宅を再建する際、借り入れたお金の利子相当額の補助や、引越し費用などの補助をする「がけ地近接等危険住宅移転事業」を行ってきました。

今後、住宅再建を予定している人で補助金申請を考えている人は、以下の事前登録が必要となりますので、期限までの登録をお願いします。

- ①事前登録受付場所…保健福祉課被災者支援係
- ②事前登録期限……………平成31年2月28日(木)
- ③完了期限……………平成32年12月末までに工事などを完了する必要があります。

☎ 保健福祉課被災者支援係 ☎29-6451

住宅再建相談会を開催します

被災者の住宅再建に関する相談会を開催します。

日時・場所	相談機関	相談内容
11月4日(日) 午前10時～午後4時 総合ケアセンター南三陸2階大会議室	住宅金融支援機構	資金計画(融資の案内など)
	役場 被災者支援係	公的助成制度

資金計画などの相談は、住宅金融支援機構(☎0120-086-353)へ予約申込をした人が優先となります。

☎ 保健福祉課被災者支援係 ☎29-6451

サポステ（就労・自立）出張相談

若年無業者（ニート・ひきこもりなど）とその保護者などを対象とした就労に関する個別相談（参加無料）を毎月第2金曜日に開催します（平成31年1月のみ第4金曜日）。

15歳から44歳の若年無業者で働くことに不安や悩みを抱える人およびその保護者などの課題解決に向けた各種相談・支援に応じます。

- 日時 毎月第2金曜日 午後1時～3時
（相談時間の目安：1時間以内）
- 場所 ベイサイドアリーナ ミーティング室
- 予約・問合先 一厚生労働省委託事業—
石巻地域若者サポートステーション
☎0225-90-3671/FAX 0225-90-3672

就職支援セミナー
パソコン基礎講座

年齢問わず誰でも分かりやすく指導します。
自分のパソコンで指導を受けたい人は持ち込みも可能です。お気軽にお問い合わせください。

- 日時 11月14日(水)
午後1時30分～3時30分
- 会場 ベイサイドアリーナ 会議室
- 定員 10人（要予約）
- 参加費 無料
- ※雇用保険受給者はハローワークの求職活動にカウントされます。
- 申込先 気仙沼サポートセンター
☎0120-21-5488

気仙沼高等技術専門校
平成31年度普通課程学生募集

- 募集科 自動車整備課：2級自動車整備士となるための知識や技能の習得
オフィスビジネス課：パソコン操作や簿記会計などの知識や技能の習得
- 対象 高等学校などの卒業（見込み）者および一般
- 募集人数 定員15人から推薦選考合格者を除いた人数
- 訓練期間 自動車整備課：2年間
オフィスビジネス課：1年間
- 受付期間 11月6日(火)～22日(木)
- 選考日 12月7日(金)（面接・学科試験）
- ※応募方法、費用など詳しくは、専門校ホームページまたはお問い合わせください。

☎気仙沼高等技術専門校 ☎22-7068

南三陸母子支援ママかふえ

楽しく子どもを遊ばせながら、日頃気になっていることや気晴らしのおしゃべりをしませんか？

- 日時 11月10日(土)
午後1時30分～3時30分
- 場所 平成の森アリーナ
- 対象 乳幼児から中高生まで（小さい子は保護者同伴）
- 内容 自由に走り回ったり、折り紙、お絵かきなど。
- 持ち物 上靴
- 申込先 ドコモショップ古川中央店
☎090-2369-3939

被災者の安定的な雇用の創出を支援します

宮城県では、東日本大震災で被災した人を雇用する、県内沿岸部の中小企業者を対象として、「宮城県事業復興型雇用創出助成金」を支給し、雇入れの支援を行っています。

- 助成金額 労働者1人当たり3年間で最大120万円（1事業所当たり総額2千万円が上限）
- 受付期間 12月10日(月)～平成31年1月17日(木)

なお、申請には一定の要件がありますので、県雇用対策課ホームページで確認するか、直接お問い合わせください。

※町でも「南三陸町事業復興型雇用創出助成金」を実施します。詳しくは町ホームページで確認または直接お問い合わせください。

☎宮城県雇用対策課 ☎022-797-4661（県事業）
商工観光課商工業立地推進係 ☎46-1385（町事業）

講演会「笑って考えよう 暮らしのこと 仕事のこと 未来のこと」

- 日時 11月18日(日) 午前10時～11時30分
- 会場 役場1階マチドマ キッズスペースあり。
- 講師 瀬地山 角さん（東京大学大学院教授、日本テレビ「世界一受けたい授業」の東大生100人へのアンケートで東大人気講義No.1に選ばれたジェンダー論の講師）
- 参加費 無料
- 申込先 NPO法人ウィメンズアイ事務局 ☎25-9517・090-6065-1517

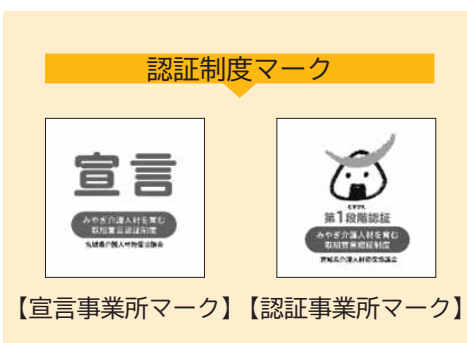


みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度

介護人材を育む取組宣言認証制度は、介護職員の育成や、働きやすい環境づくりの仕組みを整えている介護事業所が宣言し、宮城県の他介護関係団体が組織する宮城県介護人材確保協議会が認証する制度です。

宣言・認証事業所は、みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度のホームページで公表しています。介護について興味がある人（介護の仕事や、利用する介護事業所を探している人など）は、この情報を活用してください。

検索 みやぎ 介護人材 問 みやぎ介護人材を育む 取組宣言認証制度事務局
☎022-343-8538 メール sn.m33033ys@todock.jp



盲ろう者向け生活訓練のお知らせ

視覚と聴覚の両方に障害があるひとを「盲ろう者」といいます。盲ろう者には「全盲ろう」「盲難聴」「弱視ろう」「弱視難聴」の人がいます。障害の程度やニーズに合わせた通訳・介助の支援を受けながら、日常生活や社会生活に必要な知識や技術の習得を目指します。

盲ろう者に必要な通訳・介助（音声・筆記・接近手話・触手話・手のひら書き・点字）のほか、ヒアリンググループ、パソコン要約筆記などの情報保障を準備します。

- 日時 11月19日(月) 午後1時～3時
- 場所 宮城県聴覚障害者情報センター
- 内容 白杖と安全歩行（お話と実技）
盲ろう者の安全な移動を助ける「白杖」についての基礎的な知識や使い方を学びます。歩行訓練士から直接、安全な白杖歩行について教えていただきます。
- 講師 NPO法人アイサポート仙台 善積有子氏
- 料金 無料
- 申込 開催10日前までに、名前や連絡先、障害の状況、必要な通訳・介助方法（上記参照）をお知らせください。
- 申込先 宮城県聴覚障害者情報センター（みみサポみやぎ）
☎022-393-5501/FAX022-393-5502/メールinfo@mimisuppo-miyagi.org
〒980-0014 仙台市青葉区本町3丁目1-6 宮城県本町第3分庁舎1階



宮城県市町村合同インターネット公売を実施します

滞納者から差し押さえた動産などをインターネット（Yahoo!官公庁オークション）で公売します。さまざまな物品を出品しますので、入札にご参加ください。

- 入札参加申込期間：11月8日(木) 午後1時～21日(水) 午後11時
- 入札期間（せり売り形式）：11月29日(木) 午後1時～12月2日(日) 午後11時
- 入札期間（入札形式）：11月29日(木) 午後1時～12月6日(木) 午後1時

検索 Yahoo!官公庁オークション 問 宮城県税務課 ☎022-211-2326



11月から12月は「宮城一斉滞納整理強化月間」

～税金の納め忘れはありませんか？～

期間中は、滞納者に対し文書催告や、勤務先・取引先などへの財産調査、自宅などの搜索、預貯金・給与・不動産などの差し押さえ、自動車のタイヤロックなど徴収対策を集中して実施します。税金は、納期限までに必ず納めましょう。

問 宮城県税務課 ☎022-211-2326

子育て支援センター

子育て支援センターでは、子どもが安全に伸び伸びと遊べ、季節の行事や生きる力を共に学ぶ活動を行っています。

☎ 地域子育て支援センター ☎46-3042
戸倉地区子育て支援センター ☎28-9366
歌津地区子育て支援センター ☎28-9656

入谷ひろば

【日時】 11月14日(水)午前10時～11時30分
【対象】 未就園児とその保護者、祖父母、妊婦さんもOK! (これからママになる人、一緒にお話しませんか?)
【場所】 入谷公民館 和室
(12月のカレンダーを作ります!)

今年も元気いっぱい!
うんどう会☆

10月3日(水)、きれいな青空の下、うんどう会が開催されました。今年は30組(こども39人、大人51人)の参加がありました。おじいさん・おばあさんは、かわいなお孫さんの活躍にニコニコでしたよ。お父さんの参加も多く、普段、子育て支援センターでは見られない子どもの表情もみることができ、和やかにすごしました。今年は、はいはい競技で泣いてしまう子もいましたが…。来年はよ～いドン!で頑張れるといいな～☆



11月27日(火) 2回目の幼児安全救急講習会を開催します!

6月に開催した第1回での講習内容は「乳幼児の病気について」でした。乳幼児を持つ保護者の皆さんと一緒に、嘔吐・下痢・発熱などの応急処置を学び、普段の生活の中ですぐに役立つ知識を習得しました。第2回目は「乳幼児の事故・怪我について」です。

申し込みなど詳しくは、各地区子育て支援センターにお問い合わせください。

気仙沼支援学校第35回学校祭

舞台発表や作品展示などを通して、児童・生徒の学習の成果をご覧ください。皆さんのご来校をお待ちしています。

- 日時 11月10日(土)
舞台発表 午前9時35分～午後1時40分
展示見学 午前9時～午後2時
- 場所 宮城県立気仙沼支援学校
- 内容 小学部・中学部・高等部の舞台発表および作品展示
PTAの作品展示、同窓会・進路コーナーなどの展示

☎ 宮城県立気仙沼支援学校 ☎24-3019

高次脳機能障害者家族交流会

高次脳機能障害を持っている人(疑いのある人を含む)の家族の心の負担を軽くすることを目的に、勉強会と家族交流会を行います。家族同士の交流を通して、リフレッシュしませんか?

■高次脳機能障害って、どんな障害?

交通事故や転落などによる頭のけが、脳卒中などの病気で脳に傷を受けると、記憶・注意・感情などの機能にさまざまな後遺症が残ることがあります。(例えばこんな症状があります)

- ・予定を忘れる、新しいことが覚えられない。
- ・落ち着かない、ボーっとする。
- ・段取りよく行動できない、優先順位がつけられない。
- ・状況に合った行動が取れない、感情コントロールができない。

- 日時 12月7日(金) 午後2時～3時30分
- 会場 気仙沼保健福祉事務所
- 内容 勉強会・家族交流会
講師：みやぎ高次脳機能障害者ピアサポートチーム七夕代表 清野 智賀子 氏
- 申込方法 電話で申し込みください。
- 申込期限 12月6日(木)
- 申込先 気仙沼保健福祉事務所 母子・障害班 ☎21-1356

地域包括ケア市民フォーラム

病気や障害があっても住み慣れた「我が家で」暮らすための仕組みについて考えてみませんか?

- 日時 11月17日(土) 午後1時30分～3時30分
- 場所 気仙沼プラザホテル
- 内容 ・講演「リハビリテーション医療の重要性」
気仙沼市立病院副院長 横田憲一氏
・介護用具の展示、介護食品の試食など
- 参加費 無料

☎ 宮城県気仙沼保健福祉事務所 ☎22-6661

南三陸地方青年文化祭
わくわくキッズ☆ランド2018

- 日時 11月11日(日)
午前10時～午後0時30分
- 場所 気仙沼市本吉総合体育館
- 内容 ホヤぼーやトランポリン、新聞プールコーナー、バルーンアート、シュシュ作り、わくわくアートコーナー、ジュニア・リーダーによる各種コーナー、生け花展示など
- 対象 小中学生、幼児(保護者と同伴)、保護者も歓迎
- 持物 上靴と外靴を入れる袋
- その他 事前申込不要
- 主催：宮城県教育委員会
- 主管：「南三陸地方青年文化祭2017」実行委員会

☎ 生涯学習課生涯学習係 ☎46-2639



ホヤぼーや、
オクトパス君も
やってくるよ

地域づくりと自分



震災から7年半、新たな拠点で始まる新たな生活。限られた人生の中で地域が支え合って暮らすために、自分にできる事は何でしょう。助けたり助けられたりの関係と、ゆるやかにつながる地域を目指し、研修会を開催します。

- 日時 11月19日(月) 午後1時30分～
- 場所 南三陸プラザ(乗り合わせでお越しください)
- 講師 LOCALISM LAB. 代表 井岡仁志 氏
- 申込締切 11月12日(月)
- 申込先 南三陸町社会福祉協議会地域福祉係 ☎29-6452



調査の様子※1

志津川湾が潜在候補地に選定された背景には、以前から南三陸町を訪れた多数の研究者や町の職員による研究成果が蓄積されていたという経緯があります。これまでの地道な調査から、志津川湾には、動物553種、海藻・海草類208種の生息が確認され、生物多様性の高さが科学的に示されています。

これらの活動の成果が実を結び、2018年10月18日、志津川湾はラムサール条約事務局が管理する「国際的に重要な湿地に係る登録簿」に正式に掲載されることになりました。

ラムサール条約 湿地登録への 流れ

年	月	日	出来事
1979	3	30	南三陸金華山国定公園 指定
2001	12	27	志津川湾 環境省「日本の重要湿地500」に選定
2010	9	30	志津川湾 環境省「ラムサール条約湿地潜在候補地」に選定
2011	3	11	東日本大震災発生
2013	5	24	陸中海岸国立公園 三陸復興国立公園へ改称
2015	3	31	南三陸金華山国定公園 三陸復興国立公園へ編入
2016	10-12	月	登録に向けての住民説明会（全18回）開催
2016	12	18	南三陸の森・里・海とラムサールシンポジウム 開催
2017	3	27	南三陸町から環境省へ登録の申し入れ
2018	1	30	南三陸町ラムサール条約シンポジウム 開催
2018	3	27	南三陸町沿岸（志津川湾） 三陸復興国立公園 海域公園地区に指定
2018	10	18	志津川湾 ラムサール条約湿地に登録
2018	10	23	ラムサール条約締約国会議にて認定証授与 in ドバイ（アラブ首長国連邦）



ソメワケウミクワガタ



ダンゴウオ



クチバシカジカ

日本のラムサール条約湿地

今回のラムサール条約締約国会議により、南三陸町の志津川湾と東京都の葛西海浜公園が新たに登録され、日本のラムサール条約湿地は52カ所となりました。

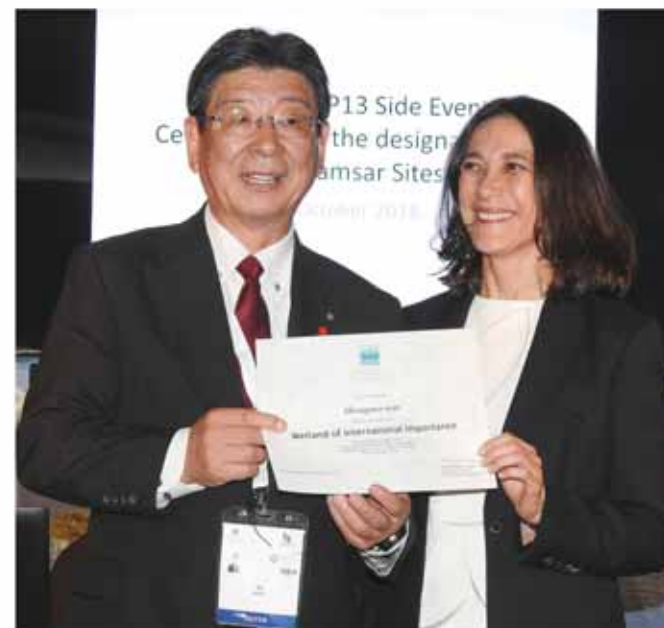
宮城県内には志津川湾のほかに伊豆沼・内沼（栗原市・登米市）、蕪栗沼・周辺水田（栗原市・登米市・大崎市）、化女沼（大崎市）の3つのラムサール条約湿地があります。東北地方にはこれ以外に仏沼（青森県三沢市）、大山上池・下池（山形県鶴岡市）、尾瀬（福島県檜枝岐村など）がラムサール条約湿地に登録されています。

こうした条約湿地と肩を並べ、志津川湾も「世界の志津川湾」となりました。今後、国内はもとより世界の条約湿地との交流を深め、その魅力や価値を発信し、再確認していくことが期待されます。



ラムサール条約湿地位置図

志津川湾



環境省提供



これまでの取り組み

ラムサール条約湿地登録への取り組みは、志津川湾が2010年9月に環境省のラムサール条約潜在候補地に選定されたことに始まります。寒流と暖流両方の影響をバランスよく受ける志津川湾は、冷たい海に住むコンブの仲間「マコンブ」と暖かい海に住むコンブの仲間「アラメ」が作る海藻の森（藻場）が共に見られる珍しい海です。志津川湾はマコンブの分布の南限に近く、またアラメの分布の北限に近いことから、世界的にも貴重な環境となり、このことが、ラムサール条約潜在候補地に選ばれた理由の1つです。

しかし、翌年2011年3月11日、東日本大震災により南三陸町は大きな被害を受けました。そのため、登録に向けた活動を中断せざるを得ませんでした。震災から5年後の2016年には、ラムサール条約湿地への登録へ向けた活動が再開されました。住民説明会やシンポジウムでは、多くの皆さんからの賛意をいただきました。

また、南三陸町の豊かな自然を生かした持続可能なまちづくりの一環として、志津川湾の豊かさを未来の世代に伝えていくためのさまざまな教育・啓発活動も実施してきました。

特集

南三陸町の海「志津川湾」が ラムサール条約湿地に 登録されました

10月18日、歌津・志津川・戸倉の海域を含む南三陸町の海「志津川湾」が、ラムサール条約湿地として正式に登録されました。そして同月23日にドバイ（アラブ首長国連邦）で開催されたラムサール条約締約国会議において、認定証が授与されました。日本で52番目のラムサール条約湿地です。東北地方では初の海域の条約湿地であり、海藻の森＝藻場の貴重さが認められての登録は国内で初めてとなります。

志津川湾のラムサール条約湿地への登録は、町内外そして全国の多くの皆さんにご協力をいただき実現しました。

今回は、志津川湾がラムサール条約に登録されるまでの活動やこれからの取り組みなどを紹介します。



マコンブ

アラメ



2016年「南三陸の森・里・海とラムサールシンポジウム」の様子



2018年「南三陸町ラムサール条約シンポジウム」の様子

KODOMOラムサールin南三陸町の開催

志津川湾がラムサール条約湿地に登録されたことを記念して、平成31年2月9日(土)から11日(月・祝)まで「KODOMOラムサールin南三陸町」を開催します。

KODOMOラムサールとは、全国のラムサール条約湿地で活動する子どもたちが集まり、湿地をテーマにさまざまな交流・学習のイベントを行う環境教育プログラムのことです。これまで、日本各地のラムサール条約湿地で開催されてきました。各地の湿地の情報を交換したり、自然や文化を学び、体験するプログラムを通して、開催地の良いところや魅力＝「宝」を見つけていきます。

KODOMOラムサールin南三陸町では、町の子どもたちと全国の湿地で活動する子どもたちが一緒に、南三陸町の魅力が詰まったプログラムを体験します。町内の子どもたちが全国各地で活動する子どもたちからさまざまな刺激を受け、幅広い視野を持つとともに、自分たちの住む町の自然の素晴らしさを実感する貴重な経験となるはずです。

町では、KODOMOラムサールの開催に向けて、今年の7月26日(木)に「KODOMOラムサール夏休みプレイベント」を実施しました。

町内の子どもたちが実際に漁船に乗り、定置網の網揚げや魚拓体験、捕った魚の試食などを通して五感で南三陸町の自然を体験しました。11月には、プレイベント第2段として南三陸町の秋の味覚「サケ」をテーマにした「KODOMOラムサール秋プレイベント」を実施します。

KODOMOラムサールと併せて、環境に関心のある小学生の皆さんの参加をお待ちしています。



(写真上下)KODOMOラムサール湿地交流in荒尾干潟の様子



KODOMOラムサール夏休みプレイベントの様子

KODOMOラムサール秋プレイベント

開催日：11月23日(金・祝)

KODOMOラムサールin 南三陸町

開催日：平成31年2月9日(土)～11日(月・祝)【2泊3日】

参加対象：環境に関心のある小学4～6年生

農林水産課水産業振興係 ☎46-1378 / F A X 46-5348

なお、KODOMOラムサールや秋プレイベントについての詳細は、後日町内の各小学校を通じてお知らせするとともに、町のホームページでも情報を掲載します。

これからの活動



ラムサール条約は、湿地を守ることだけが目的ではありません。湿地を賢く利用し、交流・学習に役立てることによって、これまで以上に自然と手を取り合って暮らしていく＝「共生」していくことが大切な目標となります。「森里海ひといのちめぐるまち南三陸」という南三陸町の将来像へ向けて、強く後押しする強い味方になるはずです。

志津川湾の豊かな恵みを未来の世代に残していくために、私たちに何ができるのか、地域全体で考え、行動していくことが求められます。



画像提供 ※1：青木優和 イラスト：浜口とり



漁師 高橋 直哉さん

南三陸の海の豊かさが世界に認められたことはうれしいですね。あらためて志津川湾の特徴が素晴らしいんだなと感じています。

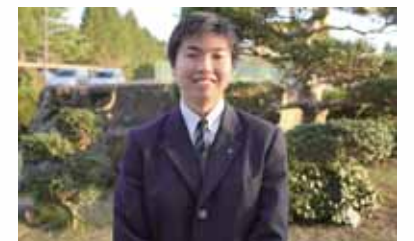
現在、養殖業の傍らホタテ・ホヤ・ワカメの漁業体験を行っています。漁業体験や釣りはどこでもできますが、その中で南三陸町を選んでもらうためには特徴を生かした付加価値が必要です。今回の登録によって藻場の豊かさが証明されました。藻場が豊かであれば、そこが魚たちの産卵場所になります。小魚が生まれ、その周りには小魚を食べる大きな生き物たちも集まってきます。また、藻場が豊かであれば海藻を食べるウニやアワビなどもおいしくなります。こういった良い環境が養殖している海産物にも影響してくるので、世界に認められた場所で育った海産物をPRするとともに、観光にもつなげていきたいですね。



宮城県漁業協同組合志津川支所青年部
部長 佐藤 一弥さん

ラムサール条約登録って聞いても実際はピンときていないんですね。漁師仲間にも聞いたが、「あっ、そうなの!？」っていうくらい実際は分かっているんですよね。だけど、私たち漁協青年部が行っているウニの駆除活動や磯焼調査とかが実になって、評価されたのだと思っています。その手助けになったことは、正直うれしく思います。

今後は、このラムサール条約登録を受けて、部員たちがウニの駆除活動や磯焼調査に対するモチベーションが上がるようにしていきたいです。あと、私はワカメの養殖をやっているのですが、ラムサール条約登録地「志津川湾」で採れたワカメやカキ、ホヤ、ギンザケといった魚介類を世間の人たちに知ってもらいたいですね。



志津川高校自然科学部
元部長 渡辺 柊真さん

自分が住んでいる地域の自然が世界に認められてうれしく思います。

私たちの部は、干潟の生物調査をメインで行っています。昨年は松原干潟で約70種類の生物を発見しました。その中にはレッドリストの生物も10種類以上発見されました。今年は八幡川と松原干潟の調査を実施。南三陸町は、よその干潟と比較しても多くの生物が生息しており、自然豊かな町だということが分かりました。

今後は、生物調査の継続とともに、これまで年2回だった調査を、季節ごとの調査であったり、数カ月おきの調査を実施していきたいです。また、町内に干潟は数カ所ありますが、これらの干潟の調査を行い、松原干潟と他の干潟では生息している生物に差があるのか、比較をしていきたいです。

皆さんの喜びの声



南三陸ネイチャーセンター友の会
会長 鈴木 卓也さん

県内で最初にラムサールに登録されたのは、伊豆沼・内沼です。1985年、私が中学2年生のときでした。そこから30年が経過し、志津川湾が伊豆沼・内沼と肩を並べたというのは感慨深いですね。この町には小学生・中学生を対象にした志津川愛鳥会があって、私も所属しています。愛鳥会は昭和20年代から活動してきた団体で、そういった団体活動の積み重ねがあったのが登録要因の一つだと思っています。

今後は、産業分野で生かしていくことも大事ですし、教育や自然体験で生かすことも大事です。私たちの会では毎年夏に「子ども自然史ワークショップ」をやっています。そういったところで、志津川湾の価値とか魅力とかを広めていくための宣伝役を担っていきたいと思っています。



一般社団法人サステナビリティセンター
代表理事 太 齋 彰 浩さん

志津川湾が国際的に価値ある場所だと客観的に評価されたことは、大きい。自分の町に誇りが持てる一つになると思います。世界から注目されるので、これまでは漠然と海(志津川湾)であったのが、藻場やコクガンという対象があるから絞りがやすくなる。絞らないと環境の変化って捉えられないので、これまでの取り組みを継続する契機になると思います。

私は、南三陸の森里海ひとを題材として、持続可能な社会の実現に向けた次世代リーダーの養成プログラムを提供していますが、南三陸の価値を打ち出すことでそれを目指して来る人が出てくるはずなので、そういう人たちの下に、今回の登録はなと思います。今後は、循環型の取り組みとか人間と海との関係を学ぶ場所として、南三陸を打ち出していきたいですね。



かもめの虹色会議
主宰 工藤 真弓さん

志津川湾がラムサール条約湿地潜在候補地に選ばれているということを震災後に知ってから志津川湾の魅力を生かすようなまちづくりをしたいと思ってきたので、いよいよ認められたという思いがあります。また、海の中には、私たちが知らない豊かさが広がっていて、それらをつつと宝探しするように明らかにしながら、学び合っている場面にきたのかなという思いです。

私たちの会では、町民憲章に書かれている自然の豊かさをアートにするというコンクールを通して、色んな人たちが気軽にまちづくりに参加できるようなきっかけ作りをしています。今後は、ラムサール条約を小学生や中学生など、各世代に合わせて分かりやすく伝える場を作っていきたいですね。あと、登録されたことで、海が使いにくくなると思っている人がいるので、「そうではないですよ」と教えていかないとだと思っています。

きらめき人

寄木には、震災に遭っても、ほつれない強い絆がある

はたけやま
畠山 幸男さん



「(一社)復興みなさん会」の一員(理事)として、地域の課題解消や住民交流のため積極的に活動。災害公営住宅の一人暮らし世帯を中心に巡回、見守りや暮らしの相談も行っている。

SACHIO HATAKEYAMA

旧 歌津町寄木で生まれ育った畠山幸男さんは、宮古海員学校卒業。必要な資格を取り外国航路の船員になり、言葉の壁を感じながらも奮闘した。その後、熱海でホテル業を学び東京晴海や松島町のホテルに勤務。それまでの経験や知識を生かして勤め上げたという。

「長い間離れていた古里に戻るのが不安だったけど、温かく迎えてくれたのが嬉しかった。これからはそんな地域に溶け込んで、幸せな生活しよう」と決意した」と笑顔で振りかえる。

東日本大震災に遭い、自宅も地域も壊滅的被害を被ったが、寄木地区は昔からの契約講のつながりが強かったため一致団結して再建できた。年々子どもたちが少なくなっているが「ささよ」など伝統行事が継続できているのも地域の力だと胸を張る。

震災後の大変な状況にあっても、人当たりが良く信頼の厚い幸男さんは、地域のリーダーとして活躍しており、今年4月に行政区の区長に就任した。さっそく県の助成(コミュニティ再生)をもとに、交流事業を展開。42世帯の寄木地区住民にグラウンドゴルフやバーベキュー・カラオケ大会などを呼びかけると、たくさん参加してくれて嬉しいと語る。

「約半分の世帯が高台(防集団地)に移転し環境は変わったが、和気あいあいの関係はそのまま、住民の絆はほつれることはない」と最後も笑顔だった。

ひとめぐり

「猛暑に耐え、新米できました！」

9 月、南三陸の里山の入谷地区は黄金色に染まっていた。道路はコンバインと軽トラが行き交い、1年のなかで最も忙しい時期を迎えているが、どこか人々は安堵の表情を浮かべている。無事に収穫を迎えられた――。そんな思いが表情に見て取れる。

入谷地区で農業を営む阿部勝善さんその一人だ。常に新たな農業へのチャレンジを続ける勝善さんだが、今年は米だけで4つの栽培方法に挑戦した。「慣行栽培ひとめぼれ」「液体肥料100%ひとめぼれ」「液体肥料100%ササニシキ」「無農薬無肥料ササニシキ」の4つだ。

勝善さんが目指すのは、可能な限り自然と共存しながら米を育てる栽培だ。森里海の循環の輪の中にいる農業者としての役割を果たそうという思いの表れが「液体肥料100%米」だ。生ごみをメタン分解される過程で生まれる液体肥料のみを散布。化学肥料などは使わないことによって自然にやさしい農業が可能になる。「今年も問題なく収穫することができて、ひと安心」と話す勝善さん。

「南三陸のお米のいいところは、山からのミネラルたっぷりの水と、昼夜の寒暖差。自然の力でおいしいお米ができるのだから、自然を生かした栽培をこれからもしていきたい」と意気込んでいる。

KATSUYOSHI ABE



「稲が穂を作る大切な時期である7月に猛暑が続き、水が不足して全体的に収穫量は下がってしまった」と話す勝善さん。「品質・味は例年通りなのでぜひ楽しんでください!」と話す。

あべ
阿部 勝善さん

虫歯ゼロの子集まれ
3歳児健康診査で、虫歯のなかった子どもたちを紹介！





及川 泰成くん



佐藤 圭悟くん



三浦 月桜ちゃん



三浦 柊哉くん



小野 杏佳ちゃん



千枝 未来ちゃん

南三陸町いきいき百歳体操 大交流会

眠っている、あなたの脳と体の細胞、もったいない！
百歳体操と笑いで活性化！

いきいき百歳体操が始まって1年が経ちました。「痛みが楽になった」「休まないで歩けるようになった」「みんなと会って話すことが楽しみ」など、たくさんのうれしい効果が聞こえています。

どこでどんなふうにやっているのか？本当に効果があるのか？そして、元気に暮らすためのコツを紹介します。

- 日時 11月12日(月) 午前10時～正午
- 場所 ベイサイドアリーナ「文化交流ホール」
- 内容 「いきいき百歳体操実施団体の紹介」「見て！聞いて！体操の効果！」「笑いは心のエネルギー」など

※参加費は無料で、申込不要です。

☎ 地域包括支援センター ☎46-5588

11月は「児童虐待防止推進月間」です

～未来へと 命を繋ぐ 189 (いちばやく)～

虐待は、子どもの健やかな育ちに重大な影響を与えます

児童虐待とは…

- 【身体的虐待】殴る、蹴る、激しく揺さぶる、やけどを負わせるなど
 - 【性的虐待】性的行為、ポルノグラフィの被写体にするなど
 - 【ネグレクト】家に閉じ込める、食事を与えない、車の中に放置するなど
 - 【心理的虐待】言葉による脅し、無視、きょうだい間の差別的扱い、子どもの目の前でドメスティック・バイオレンスなど
- 虐待を見かけた人や自身が出産や子育てに悩んでいる人は、連絡してください。

早期発見・早期対応が子どもの命を救います

【相談・連絡先】

保健福祉課子育て支援係 ☎46-1402

保健福祉課健康増進係 ☎46-5113

地域子育て支援センター ☎46-3042

宮城県東部児童相談所気仙沼支所 ☎21-1020

189
児童相談所
全国共通
3桁ダイヤル

アルコールと健康を考えるセミナー

～お酒と上手に付き合うために～

- 日 時：11月21日(水) 午後1時30分～3時
- 場 所：総合ケアセンター南三陸 2階大会議室
- 対 象：誰でも参加できます (申込不要)
- 内 容：医師による講演「お酒との上手な付き合い方」
講師：東北会病院 院長 石川 達 先生

☎ 保健福祉課健康増進係 ☎46-5113



集う、企業家たち

ブドウの苗に、地域活性の夢を託す

町

の4地区のうち、唯一海に面していない入谷地区では、田んぼが広がる懐かしい雰囲気、里山風景が美しく、米のほかリンゴや鑑賞菊、春告げ野菜と呼ばれる青菜類や畜産などが営まれている。入谷を舞台に、こうした農業を盛り上げて行くべく活動する「農業振興支援員」が藤田岳さん。平成28年5月に、町の一期生として地域おこし協力隊員に着任。震災後に生まれた(株)南三陸農工房で研修生として学びつつ、入谷の三つの山の一つ、童子山の中腹でワイン用ブドウの栽培に取り組んでいる。

平成28年に仙台の秋保ワイナリーからいただいた苗木を100本、翌年の29年春に「南三陸ワイナリープロジェクト」を立ち上げ、植樹祭に集まった80人ほどの参加者と一緒に700本の苗木を植栽し、現在3つの畑で800本の苗木を栽培している。

「ワインが完成すれば、町の特産である豊富な海産物や農産物などの食材と合わせて楽しむことができる。水産業や飲食業、観光業と合わせて町全体を盛り上げる起爆剤となる」と話す藤田さん。「ブドウは植えてから収穫まで最低でも3年かかる。まだ初収穫は迎えられていないのですが、ブドウたちはすくすくと生長しているので今後に期待していきましょう！」

GAKU FUJITA



藤田 岳さん

「町の豊かな自然資源やエネルギーを生かして、アナログで丁寧な暮らしをしていく。農業もその一つかなという気楽な気持ちで、今後もこの町で楽しく健やかに生きていきたいな」と話す。

☎ 南三陸なう 検索 もっと詳しく知りたい人は、南三陸町公式ブログ 南三陸なうをご覧ください。

特定健診などをまだ受けていない人は 健診を受けましょう！

“忙しくて受けている時間がない”というあなた！
健診は、そんなあなたが健康であることを確認できる機会です。
“お金がかかるのでは？”と心配しているあなた！
町の健診を受けると少ない自己負担で受けることができます。



集団健診

- 日 時 11月18日(日) 受付時間：午前9時30分～11時
- 場 所 総合ケアセンター南三陸 1階・健診室
- 持ち物 保険証、検査料金、受診票（7月に配付済）

項 目	対 象	料 金
特 定 健 診	40～74歳の国民健康保険・社会保険などの被扶養者（※社会保険などの被扶養者で受診券がない人は、特定健診を受けられない場合があります。あらかじめ保険者に確認してください）	無 料
後期高齢者健診	75歳以上の人	無 料
循環器健診	16～39歳の人	無 料
肝炎ウイルス検査	40～75歳で過去に町が実施した肝炎ウイルス検査を受けていない人	500円 ※40・45・50・55・60・65・70～75歳・生保は無料
前立腺がん検診	50歳以上の男性	500円 ※70歳以上・生保は無料
結核・肺がん検診	40歳以上の人（※肺がんCT検診を受ける人は受けられません）	無 料
大腸がん検診（検体回収）	40歳以上の人	500円 ※70歳以上・生保は無料

※受診票を持っていない人は、当日会場で申し出てください。

個別健診

40歳から74歳までの国民健康保険の人は、医療機関でも特定健診を受けることができます。

医療機関の例

医療機関名	電 話	所 在 地
佐藤徹内科クリニック	47-1175	南三陸町内
南 三 陸 病 院	46-3646	
ささはら総合診療科	0220-21-5660	登 米 市

※この他、気仙沼市医師会所属の医療機関で受けられます。
※希望の医療機関に予約をしてください。
※受診券の再発行は、以下に問い合わせください。

- ㊦ 特定健診・後期高齢者健診については、町民税務課医療給付係 ☎46-1373
循環器健診・その他検診については、保健福祉課健康増進係 ☎46-5113

避難行動要支援者台帳への新規登録者を募集します

避難行動要支援者登録制度とは？

要支援者のうち災害発生時に地域からの支援を希望する人を、避難行動要支援者台帳に登録します。台帳に登録された内容は、民生委員や地域の支援者との間で情報共有し、普段からの見守りや災害発生時の安否確認といった要支援者の支援のために活用します。

避難行動要支援者とは？

災害発生時に自らの力で避難が困難な人を「避難行動要支援者」といいます。対象の範囲は次のとおりです。

対 象 者	対 象 の 範 囲
高 齢 者	一人暮らし、高齢者世帯、寝たきりなど
障 が い 者	身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者など
在 宅 療 養 者	難病者など
そ の 他	妊婦、外国人など

＊対象者の範囲は状況に応じて考慮しますので、登録希望者は相談ください。

登録方法は？

- ・本人の希望による申請を原則とします。
- ・保健福祉課社会福祉係または歌津総合支所住民福祉係で登録申請してください。
- ・申請が困難な人は、民生委員に相談してください。

個人情報の保護は？

申請内容に含まれる個人情報は町が台帳として管理し、行政区長、民生委員、支援者、社会福祉協議会、警察および消防署に情報提供します。個人情報は要支援者の支援以外には使用しません。

集中登録期間

11月から12月までを集中募集期間とし、その後は随時受け付けます。

㊦ 保健福祉課社会福祉係 ☎46-2601／歌津総合支所住民福祉係 ☎36-2111

認知症と介護のしゃべり場

認知症の人や介護している家族、地域の人など、誰でも自由に参加できる集いの場です。おいしいコーヒーやお茶を飲みながら、ゆっくりお話しませんか？出入りは自由です。気軽にお越しください。

- 日 時 11月8日(木) 午前10時～11時30分
- 場 所 結の里（志津川東地区復興住宅横）
- 対象者 町内在住者
- 参加費 100円（飲み物・お茶菓子）

㊦ 地域包括支援センター ☎46-5588



11月の保健行事

保健行事	開催日	受付時間	会 場	対 象 者
3～4カ月児健康診査	7日(水)	12:45～13:00	総合ケアセンター南三陸	平成30年6月から7月生まれの子
1歳6カ月健康診査	19日(月)	12:45～13:00	総合ケアセンター南三陸	平成29年3月から4月生まれの子
3歳児健康診査	26日(月)	12:45～13:00	総合ケアセンター南三陸	平成27年3月生まれの子
母子手帳・予防接種予診票の交付	毎週月曜日	13:00～17:00	総合ケアセンター南三陸 ※歌津総合支所	※指定日以外や歌津総合支所での交付を希望する人は事前に連絡をお願いします(保健福祉課☎46-5113)。 母子手帳交付時の持ち物：マイナンバーカードまたは通知カード(通知カードの人は、顔写真付の身分証明書もあわせてお持ちください)。

*各種健診の対象者へは住民登録に基づいて個別に通知しています。
前回健診を受けていない人は上記の健診を受けることができます。

保健福祉課健康増進係 ☎46-5113

休日救急当番医

診療時間

午前9時～午後5時
ただし、医療機関により一部診療時間が異なりますので、あらかじめお問い合わせください。

●気仙沼市

3日(土・祝)	すがわら内科クリニック(松崎萱)	25-8825
4日(日)	小松クリニック(東八幡前)	21-5770
11日(日)	三条小児科医院(田中前)	23-0088
18日(日)	鈴木医院(長磯原ノ沢)	27-2315
23日(金・祝)	うちクリニック(東新城)	23-0087
	三峰病院(松崎柳沢)	22-6685
25日(日)	森田医院(八日町)	22-6633

歯科休日当番医

診療時間

南三陸町：午前9時～正午
気仙沼市：午前9時～午後5時

●南三陸町

18日(日)	小野寺歯科医院(枳沢)	36-3717
--------	-------------	---------

●気仙沼市

3日(土・祝)	菅原歯科医院(南郷)	24-1818
4日(日)	山谷歯科医院(本吉町)	42-3577
11日(日)	鈴木歯科医院(赤岩五駄鱈)	22-0827
18日(日)	千葉歯科医院(東新城)	22-1360
23日(金・祝)	みうら歯科クリニック(長磯船原)	27-4145
25日(日)	皆川歯科医院(赤岩五駄鱈)	22-9611

お世話になった方々へ 大切な喪中のお知らせはお早目に

喪中はがき 印刷承ります
文例に関してはご相談に応じます。
お気軽にお電話ください。

佐藤印刷株式会社
☎0226-46-2176 FAX 0226-46-3186
FAX・メールでの御注文も承ります mail s-p@eagle.ocn.ne.jp

引越は山藤運輸
にお任せください!!!

お見積り無料です!!
お気軽にご相談ください!!

山藤運輸
南三陸町志津川字沼田141-3
TEL 0226-46-5825

肺がんCT検診・乳がん検診を行います

肺がんCT検診

肺がんCT検診を行います。申し込みをした人は、自身の健康のためにぜひ、検診を受けましょう。これから希望する人は、保健福祉課健康増進係までお問い合わせください。

- 日 程 11月5日(月)・6日(火) 会場：総合ケアセンター南三陸1階健診室
11月7日(水)・8日(木) 会場：歌津総合支所 大ホール(検診室)
- 受付時間 午前の部：9時30分～11時30分
午後の部：1時30分～2時30分
- 対 象 50～75歳(年齢基準日：平成31年3月31日現在)

項 目	対象の人	対象外の人(75歳以上)
CT検査のみ	2,000円	8,640円
CT検査と喀痰検査(50～69歳)	2,500円	11,610円
CT検査と喀痰検査(70～75歳)	2,000円	8,640円

※対象者のうち生活保護受給者は無料です。
※今年度、町で実施した肺がんレントゲン検査、喀痰検査を受けた人は今回のCT検査、喀痰検査を受けることができませんのでご注意ください。

乳がん検診

6月に実施した乳がん検診を受けることができなかった人を対象に、追加検診を実施します。申し込みをしていない人で検診を希望する場合は、当日会場で申し込むことができます。

- 日 程 12月2日(日) 会場：総合ケアセンター南三陸1階健診室
- 受付時間 午前9時～10時30分
- 対 象



項 目	対象者(年齢基準日：平成31年3月31日現在)	料 金
超音波検査	20～39歳までの女性	1,000円
マンモグラフィ2方向	40～64歳までの奇数年齢の女性	1,500円
マンモグラフィ1方向	65～69歳までの奇数年齢の女性 70歳以上の奇数年齢の女性	1,000円 無 料

※生活保護受給者は無料です。

- 当日の持ち物 ①受診票 ②検診料金 ③保険証 ④スカートまたはバスタオル
⑤乳がん検診無料クーポン券
(※クーポン券対象者は、昭和52年4月2日～53年4月1日生まれの人です)

保健福祉課健康増進係 ☎46-5113

ベイサイドアリーナ

●健康教室

○いきいき運動 健康塾

【日時】毎週木曜日 午前10時～10時45分
【料金】1回821円、月4回2,972円
初めて利用の人540円
【内容】運動機能を改善し何気ない生活運動が
楽になるようサポートします。

○レッスンアラカルト

【日時】毎週木曜日 午後7時～7時45分
【料金】1回821円、月4回2,972円
初めて利用の人540円
【内容】1日、15日は、フィットビクス健舞
塾（エアロビクスとボクシング動作と
筋力トレーニングを合わせたよくばり
プログラム）
8日、22日は、美容ヨガ健美塾（ヨ
ガの動きに骨盤の動きをプラスした美
容に効くプログラム）

※開始時刻10分前までに直接事務所で申し込
みください。
参加対象18歳以上、トレーニングウェア、
室内シューズ、タオル、ドリンクを準備して
ください。

●トレーニング室

【営業時間】平日 午前9時～午後8時30分
土日祝 午前9時～午後6時
【休館日】毎週火曜日
【料 金】1回券300円、
回数券（11枚綴り）3,000円
【持ち物】トレーニングウェア、室内シューズ、
タオル、ドリンク
【対 象】高校生以上
【その他】トレーニング室利用者はロッカー・
シャワー無料で利用できます。
常時インストラクターがいますので、
安心して利用できます。

●11月の休館日は6日(火)、20日(火)です。

☎ ベイサイドアリーナ ☎47-1131

平成の森

●化石展示コーナー

世界最古のウツギヨリユウをはじめアンモ
ナイト、皿貝など南三陸町の化石約20個がア
リーナ展示コーナーにあります。

●こころの湯

【利用時間】午後2時～9時
【定休日】月・金曜日
【料 金】大人300円 高校生以下200円
【お風呂の日】
毎月26日。1人100円で利用できます（今月は

定休日ですが休まず営業します）。当日は午後2
時から5時まで体験交流室を無料開放します。

●キャンプ場

秋の芋煮会、子供会、部活などのBBQにお勧
めです（包丁、まな板、鍋など無料で貸し出し
ます）。施設を利用の際は予約してください（10人
から団体割引があります）。

【日帰り料金】

個人 大人 300円 高校生以下 200円
団体 大人 240円 高校生以下 160円

●体力増進室

【料金】1回200円（高校生以上利用可）
【利用時間】午前9時～午後9時

☎ 平成の森管理事務所 ☎36-3115

ほっと図書館



☎ 南三陸町図書館 ☎46-2670

【開館時間】午前9時～午後5時

『移動図書館車』運行中！

11月運行地区

5日(月) 志津川西復興住宅第1集会所 午前10時～10時45分
〃 第2集会所 午前11時～11時45分
13日(火) 戸倉復興住宅集会所 午前10時～10時45分
21日(水) 伊里前復興住宅集会所 午前10時～10時45分
※貸出冊数1人5冊まで。貸出期間は1カ月間です(次回訪問日に返却ください)。

～12月運行予定～

3日(月) 志津川西復興住宅
第1・第2集会所
11日(火) 戸倉復興住宅集会所
19日(水) 伊里前復興住宅集会所

多読賞

50冊の本を読み終わったお友達です。

・志津川小学校1年 須藤 瑠葵さん
・入谷小学校2年 山内 大也さん
・志津川小学校4年 佐藤 快さん
・志津川小学校4年 小野 哲聖さん
・志津川小学校5年 須藤 瑠莉さん
・志津川小学校6年 佐藤 ひま里さん
・志津川小学校6年 佐藤 逞真さん

お詫びと訂正

先月号の多読賞で記載した内容に誤りがありました。
深くお詫びし、次のとおり訂正します。
西澤 悠悟さん → 西澤 悠真さん

！新着本ピックアップ！！

『スマホに負けない子育てのススメ』 諸富祥彦／著
主婦の友社／出版



今の子どもたちの生活とスマホは、切っ
ても切れない関係にある。スマホをうまく使い
こなす人にわが子を育てるには？スマホのル
ール作りからトラブル解決、スマホに負けな
い子育ての秘訣までを具体的に示した一冊。
これからスマホを持たせる人、今の使い方に
悩んでいる人におススメです。

『きのこレストラン』 新開孝／写真・文
ポプラ社／出版



タマゴタケというきのこがかさを広げ
ると、柔らかいひだを食べに虫がやって
くる。タマゴタケがくさりはじめると、
また違う虫が集まってきて…。きのこを
食べる虫を紹介する写真絵本。見返しに
きのこ図鑑もあります。

山登りの季節です。ぜひ探してみたいかがでしょうか。

東鳴子温泉 湯元源泉100%かけ流しの湯

アトピーでお悩みの方
是非「御殿の湯」を
お試ください。

ホテルニューあらお
大崎市鳴子温泉字赤湯40
電話0229-83-3062
http://www.newarao.co.jp
ホテルニューあらお 検索

仏壇・仏具・神棚・神具 販売
仏壇・仏具・神棚・神具 販売
電話 四六二四七二

葬祭会館ベルエポック
仏事、葬儀に関する事は

山形屋 クラシコ
南三陸町志津川字磯の沢23-4
電話 0226-46-6522 FAX 0226-46-2161
有限会社 山形屋

すべてのきれいをお手伝いします
事業所・事務所・工場・住宅等の清掃。
介護用品レンタル・販売。住宅改修。

南三陸町で
営業させて頂いて
おります。

(株)清建 南三陸営業所
TEL46-1027 FAX46-2122
(有)リースキン宮城南三陸営業所
TEL25-9210 FAX46-2122
南三陸町入谷字大船沢313番地

楽しく飲んで 安心帰宅
みなさん代行
って呼んでネ！

安心
安全
便利

宮城県公安委員会認定 第575号
南三陸運転代行社
TEL 090-2367-0107
営業時間 PM7:00～AM3:00 (最終受付は午前0時までです)

ご結婚おめでとう

行政区	氏 名	どちらから
一 区	遠 藤 啓 太	
	阿 部 ひとみ	登米市
旭 ケ 丘	及 川 善 史	
	佐 藤 恵 里	平東
袖 浜	酒 井 禅 悦	
	佐 藤 麻奈実	仙台市青葉区
袖 浜	菅 原 孝 行	
	遠 藤 朋 江	滝浜

お誕生おめでとう

行政区	氏 名	保護者
石 浜	阿 部 壮 汰	実・愛子
滝 浜	近 藤 永 弦	長幸・理沙
泊 浜	阿 部 律 希	洋一・亜希子
伊里前上	牛 島 凛 乃	神・葵
十 区	西 城 桜 虎	健一・有香
西 田	菅 原 綜一郎	透二郎・水緒

お 悔 み

行政区	氏 名	満年齢
細 浦	大 森 新五郎	90歳
林	千 葉 ふさ子	89歳
小 森	須 藤 清 人	93歳
館 浜	千 葉 カツヨ	89歳
沖 田	須 藤 やへ子	89歳
館 浜	三 浦 いさを	98歳
石 泉	及 川 あい子	69歳
馬 場	千 葉 喜久雄	71歳
平 西	菅 原 あさ子	89歳
波伝谷上	三 浦 馨	86歳
細 浦	佐 藤 たみ子	85歳
上 沢	小 野 このゑ	94歳
三 区	佐 藤 やす子	79歳
天王山中央	金 田 やえ子	72歳
西 ケ 丘	西 城 なみ子	87歳
清 水	鈴 木 貞 年	43歳

人口のうごき

9月末 現在	男	女	計	世帯数	出生	死亡
	6,422	6,626	13,048	4,582	6	16
前月比	0	-8	-8	-3	1	5

庄内の風

庄内町立谷沢川流域活性化センター
が全館オープン！

9月30日に、庄内町立谷沢川流域活性化センターが全館オープンしました。同センターは旧雪管理センターと旧立谷沢駐在所を活用したもの。旧雪管理センターの1階には6次産業化共同利用加工場と会議室と事務室、2階に移住体験住居と定住促進住宅を、旧立谷沢駐在所には定住促進住居を備えています。

これまで、事務室や移住体験住居、定住促進住居を順次オープンしてきましたが、今回、共同利用加工場がオープンしたことにより全館オープンとなりました。

今後、庄内町の新たな拠点として、地域住民が中心となり、6次産業化共同利用加工場利用者組織や、同センターを拠点に活動する2名の地域おこし協力隊が、この施設から立谷沢地区を盛り上げていきます。




 商工観光課新産業創造係
  0234-42-2909

ネイチャーセンター準備室だより

生きものたちと分布域の北限・南限



南三陸沿岸は、これまで紹介した海藻のマコンブ（当町が分布域の南限に近い）とアラメ（北限に近い）の他にも分布域の北限や南限となっている生きものたちがいます。例えば、貝の仲間のクロタマキビ（写真左）は志津川湾が分布域の南限として、オオウスイロヘソカドガイ（写真右）は逆に北限として知られています。今回志津川湾がラムサール条約湿地に登録された際にも、こうした生きものたちが重要種として位置づけられました。

日本は南北に細長い島なので、生きものの分布域が南北に明確になる傾向があります。そして、暖流と寒流が混ざり合う環境を背景に、南三陸町はさまざまな生きものの分布域の南限や北限となりやすいのです。さらに、気温や水温の変化に合わせて生きものの分布域が変化することが知られています。海の生きものたちは特に温度の変化に敏感なため、南三陸町は、近年懸念されている温暖化などの環境変化の影響を生きものの分布からいち早く察知したり、予測したりするための大変重要な地域でもあるのです。

 農林水産課 ネイチャーセンター準備室
  25-9703

米寿の顔

米寿〔満87歳（数え88歳）〕を迎えた皆さんを紹介するコーナー！
 なお、掲載を希望した人のみ掲載しています。







⑦岩沢 菅原 稔さん
 （昭和6年9月1日）

⑧蛇王 小山 勇さん
 （昭和6年9月19日）

⑨田の浦 阿部みとりさん
 （昭和6年9月24日）

⑩深田 渡邊あさ子さん
 （昭和6年9月29日）

⑪童子下 佐藤 佐一さん
 （昭和6年9月30日）

南三陸・石巻北上フィールドミュージアム運営協議会プログラム VOL. 32

雑魚食堂番外編

大きい魚をさばいてみよう

三陸復興国立公園南三陸金華山地区での自然とふれあう企画、第32弾。

【日時】11月17日（土）午前10時～午後0時30分

【集合】南三陸・海のビジターセンター

【対象】小学生以上（低学年は保護者同伴）

【定員】10人

【参加料】2,000円

【持ち物】エプロン、手ふきタオル、包丁、健康保険証、タッパーや保冷剤など（持ち帰りは自己責任です）

【服装】汚れてもいいもの

【内容】大きな魚を丸のまま1匹さばきます。どんな魚をさばくのかは当日の漁次第？！自分の包丁でさばけるようになれば、家庭で魚パーティーが開けちゃう！かも。講師はヤマウチ鮮魚店の山内淳平さんです。

【申込方法】

①氏名、②性別、③年齢、④電話番号・FAX、⑤



学校もしくは所属、⑥住所、⑦メール、⑧緊急連絡先（氏名・電話番号）を記入・入力の上、FAXまたはメールで申し込みください。

【申込締切】11月14日（水）

●申込先 南三陸・海のビジターセンター

☎25-7622（FAX兼用）

メールcenter@kawatouminovisitorcenter.jp

DAIYU HOME CENTER

ダイユー・イト 南三陸店

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税込3,240円以上お買上げで

ポイント 5倍

暖房用品各種 大量入荷しました!!

南三陸店

営業時間 午前9時～午後8時まで

〒986-0729 宮城県本吉郡 南三陸町志津川天王前32番地

TEL 0226-48-5481

ダイユー・イト 南三陸店案内図 広告



29

広報 南さんりく 28

（今月の Smile）



千葉 みな実ちゃん（^み田茂川）

平成30年2月4日生まれ

毎日、かわいい笑顔に癒されています
実りある人生を歩めますように

孝洋・なつみ

南三陸の魅力、元気が詰まった広報紙

広
報

南さんりく

11月号

編集・発行／南三陸町企画課
☎0226-46-1371